

ぜ まん ぢょう 千万町茅葺の里 山里の自然環境と 農村風景の保全と活用



東部の山あい標高470mの山地に囲まれた美しい山里に、築後三百年余の茅葺屋敷があります。屋敷の裏には棚田が続き、昔ながらの懐かしい農村風景が広がります。

茅葺屋敷は、地域住民団体「じさんじよの会」で管理運営され、宿泊のほか、そば打ちやこんにやくづくり体験、周辺の棚田を利用した農業体験や、七夕、餅つきなど四季折々の季節行事といった田舎暮らしを体験することができます。

茅葺の里は、「岡崎市水と緑・歴史と文化のまちづくり条例」の「景観環境保全地区」に指定されているほか、乙川水系の人と森がひとつとなって豊かな水源の森を守り、未来へつなげていくための「水とみどりの森の駅」のひとつに位置づけられるなど、歴史・文化、景観のみならず自然環境保全の拠点として親しまれ、活用されています。

